

2025 年 7 月 31 日

株式会社フージャースコーポレーション
代表取締役社長
小 川 栄 一 殿

一般社団法人 日本建築学会九州支部
支部長 坂 井 猛



鹿児島県教育会館の保存活用に関する要望書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より本会の活動につきましてご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて今般、鹿児島県教育会館を解体し、その後、6階建ての中層マンションとする内容が発表されました。すでに契約もされ検討過程の最中ではあり恐縮ですが、長年親しまれてきたランドマークでもあり、活用を望む市民県民の声も多々あることから、ご再考のお願いをする次第でございます。

鹿児島県教育会館の建築は、鹿児島県教育振興のため、老朽化した旧教育会館を 1928（昭和 3）年の御大典記念として新たにすることが決定され、鹿児島県が土地を提供して 1931（昭和 6）年に竣工しました。その教育会館は、文化庁の近代化遺産総合調査で三次調査物件となっており、所有者が同意すれば、重要文化財もしくは登録有形文化財として指定登録される価値のある歴史的建造物で、鹿児島の貴重な未指定文化財です。95 年間、国道沿いに建ち、他の三面が中央公園に面した公共性の高い敷地にあり、一帯が鹿児島市景観地区「歴史と文化の道地区」となっております。発表された内容から判断しますと、その親しまれてきた景観地区のまちなみと、市民の憩いの場である中央公園からの景観が著しく変貌してしまいます。レガシーを引き継ぐイメージ的な保存や展示スペースを設けるとの発表がされていますが、未指定文化財である教育会館の解体と親しまれてきた景観が改変されてしまうことは残念でなりません。一方、2017 年の日本建築学会広島大会で、鉄筋コンクリートの中性化は寿命でないことが確認され、新築の鉄筋コンクリートの仕様書（JASS5）が改定されました。近年、築 80 年以上の鉄筋コンクリートの公共建築の免震化や、ホテルへのリノベーション等、鉄筋コンクリート建築を百年以上、利活用する事例が進んでおります。しかし、建替新築時には、多量の CO2 が排出され、既存建築のリノベーションでの CO2 排出量に比べ激増してしまいます。歴史的建造物を現代の機能にリノベーションすることにより、新築では得られない豊かな居住空間と経済価値を付加できる可能性もあります。

文化庁が提唱しています建築文化の振興に合致し、地球環境にも優しい、既存建築の活用による歴史が積層した都市空間の形成を目指し、建替による事業についてご再考いただくことはできないでしょうか。また不可能な場合は解体前に専門家による調査とその記録の作成が不可欠と考えます。なお日本建築学会九州支部では、本件の再生活用に関しまして、技術面等の支援と協力をさせていただきますこと、申し添えます。

謹白

2025 年 7 月 31 日

一般財団法人 鹿児島県教育会館維持財団
理事長 中 川 路 守 殿

一般社団法人 日本建築学会九州支部
支部長 坂 井 猛



鹿児島県教育会館の保存活用に関する要望書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より本会の活動につきましてご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて今般、鹿児島県教育会館を解体し、その後、6階建ての中層マンションとする内容が発表されました。すでに契約もされ検討過程の最中ではあり恐縮ですが、長年親しまれてきたランドマークでもあり、活用を望む市民県民の声も多々あることから、ご再考のお願いをする次第でございます。

鹿児島県教育会館の建築は、鹿児島県教育振興のため、老朽化した旧教育会館を 1928（昭和 3）年の御大典記念として新たにすることが決定され、鹿児島県が土地を提供して 1931（昭和 6）年に竣工しました。その教育会館は、文化庁の近代化遺産総合調査で三次調査物件となっており、所有者が同意すれば、重要文化財もしくは登録有形文化財として指定登録される価値のある歴史的建造物で、鹿児島の貴重な未指定文化財です。95 年間、国道沿いに建ち、他の三面が中央公園に面した公共性の高い敷地にあり、一帯が鹿児島市景観地区「歴史と文化の道地区」となっております。発表された内容から判断しますと、その親しまれてきた景観地区のまちなみと、市民の憩いの場である中央公園からの景観が著しく変貌してしまいます。レガシーを引き継ぐイメージ的な保存や展示スペースを設けるとの発表がされていますが、未指定文化財である教育会館の解体と親しまれてきた景観が改変されてしまうことは残念でなりません。一方、2017 年の日本建築学会広島大会で、鉄筋コンクリートの中性化は寿命でないことが確認され、新築の鉄筋コンクリートの仕様書（JASS5）が改定されました。近年、築 80 年以上の鉄筋コンクリートの公共建築の免震化や、ホテルへのリノベーション等、鉄筋コンクリート建築を百年以上、利活用する事例が進んでおります。しかし、新築建替時には、多量の CO2 が排出され、既存建築のリノベーションでの CO2 排出量に比べ激増してしまいます。歴史的建造物を現代の機能にリノベーションすることにより、新築では得られない豊かな居住空間や経済価値を付加できる可能性もあります。

文化庁が提唱しています建築文化の振興に合致し、地球環境にも優しい、既存建築の活用による歴史が積層した都市空間の形成を目指し、建替による事業についてご再考いただくことはできないでしょうか。解体、建替についてご再考いただき、解体工事を延期いただけないでしょうか。また不可能な場合は解体前に専門家による調査とその記録の作成が不可欠と考えます。なお日本建築学会九州支部では、本件の再生活用に関しまして、技術面等の支援と協力をさせていただきますこと、申し添えます。

謹白

2025 年 7 月 31 日

鹿児島県知事
塩 田 康 一 殿

一般社団法人 日本建築学会九州支部
支部長 坂 井 猛



鹿児島県教育会館の保存活用に関する要望書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より本会の活動につきましてご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて今般、鹿児島県教育会館維持財団が、鹿児島県教育会館を解体して敷地を売却、民間企業により 6 階建てのマンションに建て替えられることが発表されましたが、長年親しまれてきたランドマークであり、活用を望む市民県民の声も多々あることから、要望する次第でございます。

鹿児島県教育会館の建築は、鹿児島県教育振興のため、老朽化した旧教育会館を 1928（昭和 3）年の御大典記念として新たにすることが決定され、鹿児島県が土地を提供して 1931（昭和 6）年に竣工しました。その教育会館は、文化庁の近代化遺産総合調査で三次調査物件となっており、所有者が同意すれば、重要文化財もしくは登録有形文化財として指定登録される価値のある歴史的建造物で、鹿児島の貴重な未指定文化財です。95 年間、国道沿いに建ち、他の三面が中央公園に面した公共性の高い敷地にあり、一帯が鹿児島市景観地区「歴史と文化の道地区」となっています。発表された内容から判断しますと、その親しまれてきた景観地区のまちなみと、市民の憩いの場である中央公園からの景観が著しく変貌してしまいます。レガシーを引き継ぐイメージ的な保存や展示スペースを設けるとの発表がされていますが、未指定文化財である教育会館の解体と親しまれてきた景観の改変が許可されるべきものなのか疑問です。一方、2017 年の日本建築学会広島大会で、鉄筋コンクリートの中性化は寿命でないことが確認され、新築の鉄筋コンクリートの仕様書（JASS5）が改定されました。近年、築 80 年以上の鉄筋コンクリートの公共建築の免震化や、ホテルへのリノベーション等、鉄筋コンクリート建築を百年以上、利活用する事例が進んでおります。新築建替時には、多量の CO2 が排出され、既存建築のリノベーションでの CO2 排出量に比べ激増してしまいます。

文化庁が提唱しています建築文化の振興に合致し、地球環境にも優しい、既存建築の活用による歴史が積層した鹿児島の都市空間の形成を目指し、教育会館の建替による事業の再考について、適切なご指導とご支援をいただけないでしょうか。建築関係者や県民は、解体工事が延期されることを祈念いたしております。またもし不可能な場合は、解体前に文化財行政の記録の指導や専門家による調査や報告書等の作成が不可欠と考えます。なお日本建築学会九州支部では、本件の再生活用に関しまして、技術面等の支援と協力をさせていただきますこと、申し添えます。

謹白

2025 年 7 月 31 日

鹿児島市長
下 鶴 隆 央 殿

一般社団法人 日本建築学会九州支部
支部長 坂 井 猛



鹿児島県教育会館の保存活用に関する要望書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より本会の活動につきましてご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて今般、鹿児島県教育会館維持財団が、鹿児島県教育会館を解体して敷地を売却、民間企業により 6 階建てのマンションに建て替えられることが発表されましたが、長年親しまれてきたランドマークであり、活用を望む市民県民の声も多々あることから、要望する次第でございます。

鹿児島県教育会館の建築は、鹿児島県教育振興のため、老朽化した旧教育会館を 1928（昭和 3）年の御大典記念として新たにすることが決定され、鹿児島県が土地を提供して 1931（昭和 6）年に竣工しました。その教育会館は、文化庁の近代化遺産総合調査で三次調査物件となっており、所有者が同意すれば、重要文化財もしくは登録有形文化財として指定登録される価値のある歴史的建造物で、鹿児島の貴重な未指定文化財です。95 年間、国道沿いに建ち、他の三面が中央公園に面した公共性の高い敷地にあり、一帯が鹿児島市景観地区「歴史と文化の道地区」となっています。発表された内容から判断しますと、その親しまれてきた景観地区のまちなみと、市民の憩いの場である中央公園からの景観が著しく変貌してしまいます。レガシーを引き継ぐイメージ的な保存や展示スペースを設けるとの発表がされていますが、未指定文化財である教育会館の解体と親しまれてきた景観の改変が許可されるべきものなのか疑問です。一方、2017 年の日本建築学会広島大会で、鉄筋コンクリートの中性化は寿命でないことが確認され、新築の鉄筋コンクリートの仕様書（JASS5）が改定されました。近年、築 80 年以上の鉄筋コンクリートの公共建築の免震化や、ホテルへのリノベーション等、鉄筋コンクリート建築を百年以上、利活用する事例が進んでおります。新築建替時には、多量の CO2 が排出され、既存建築のリノベーションでの CO2 排出量に比べ激増してしまいます。

文化庁が提唱しています建築文化の振興に合致し、地球環境にも優しい、既存建築の活用による歴史が積層した鹿児島の都市空間の形成を目指し、教育会館の建替による事業の再考について、適切なご指導とご支援をいただけないでしょうか。建築関係者や市民は、解体工事が延期されることを祈念いたしております。またもし不可能な場合は、解体前に文化財行政の記録の指導や専門家による調査や報告書等の作成が不可欠と考えます。なお日本建築学会九州支部では、本件の再生活用に関しまして、技術面等の支援と協力をさせていただきますこと、申し添えます。

謹白

一般社団法人 日本建築学会
九州支部 建築歴史・意匠委員会
委員長 太 記 祐 一

「鹿児島県教育会館」についての見解

1. 建物概要

「鹿児島県教育会館」は、鹿児島県教育振興のため、老朽化した旧教育会館を 1928（昭和 3）年の御大典記念として新たにすることが決定され、鹿児島県が土地を提供して 1931（昭和 6）年に竣工した。竣工から 97 年が経過し、鹿児島県教育会館維持財団が所有して現在も 7 団体に貸与され利用されている。

設計は、国道を隔てた旧図書館と同様、鹿児島県土木課営繕係である。当初は三上昇技師が担当していたが不祥事があり（1930 年に退職）、畑村源次郎が専任技師として 1929 年 6 月に着任し設計を進めた。1930 年 6 月に着工、1931 年 10 月に地下 1 階地上 3 階塔屋 1 階、延床面積約 694 坪の鉄筋コンクリート造の鹿児島県教育会館が竣工した。施工は森本組（森本千吉）により、浅野セメント、沖電気商会（電気工事）、江坂電機商会（電気工事）、旭製作所（衛生工事）、鹿児島県水道課（給水工事）等が参画し、建設費は 11 万円（114,720 円）だった。

地下 1 階にはドライエリアがあり電気室等で利用され、1 階には、教育会事務所・互助会事務所・会長役員室・応接室・教育会配給室等の事務室、2 階には、第一/二会議室・教育参考室・倶楽部室・設備室・貴賓室、3 階には講堂が設けられた。現在は、1 階に、鹿児島県教職員共助会・学校生活協同組合・教育用品株式会社・教職員共済、2 階に、高教組委員長室・鹿児島県教職員組合書記局・鹿教組委員長室・鹿教組会計室・会議室として使われている。

『教育会館は 1945（昭和 20）年 6 月の鹿児島空襲によって戦災し、焼夷弾によって地階、金庫室まで無残に焼失した』と記載されていたが、ヒアリングでは半焼との話があった。1947（昭和 22）年に風雨をしのぐ応急修理、水道・電灯の応急工事が行われた。その後戦後の大修理として、1950（昭和 25）年に 3 階講堂の床張り、窓の新調が行われ、1951（昭和 26）年には、焼失した 1、2 階窓の修理を行い、建物が使える状態となった。1950（昭和 25）年には、有志の来賓を招いて落成記念祝賀会が開かれた。現在、維持財団には、1947（昭和 22）年度から 2021（令和 3）年度までの改修記録が残されており、戦災した後も建物の修繕・増築が行われ、利用され続けていることが確認される。

2. 歴史的価値

教育会館の歴史的価値は以下のように認められる。

（1）大正から昭和となり、天皇御即位の御大典記念事業として「本県教育に凜として輝く教育の大殿堂竣工」と称され竣工した。鹿児島の教育史上、欠くことのできないメモリアルである。

（2）竣工時、鹿児島市内 4 大ビル（鹿児島県立図書館、鹿児島市中央公民館、山形屋百貨店）の 1 つにあげられ、鹿児島の近代化の象徴となっており、文化庁の近代化遺産総合調査で三次調査物件に選定されている未指定文化財である。

(3) 鹿児島市景観地区「歴史と文化の道地区」において、国道沿いの景観を構成する貴重な建造物であり、かつ城山を背景とした中央公園からの眺望においても、敷地内の建造物と植栽が、貴重な地域の記憶となっている。鹿児島県教育会館は鹿児島において、かけがえのないランドマークである。

(4) 鹿児島県の営繕組織の設計監理の作品として貴重であり、近代化の流れの中で古典的な様式建築からモダンムーブメントの建築に移行する過渡期の意匠を示している。様式的なデザインが散見される一方、特に外装のスパンドレル部分の繰形のある板状のデザインのポイントに、機能的な換気口の機能が設けられており、その変遷の状況を示している。

(5) 1945(昭和20)年6月17日の空襲により半焼したと言われており、建物内にその遺構を確認できる戦災のメモリアルでもある。

3. 総合的評価

以上のように「鹿児島県教育会館」は、鹿児島にとり、教育、近代化、戦災の記憶を将来に伝えることのできる貴重な文化財であるだけでなく、鹿児島が誇る旧鹿児島城の周辺の景観にとっても非常に重要な構成要素である。教育会館は、非常に価値の高い歴史的建造物として位置づけられる。

参考文献

碇野匠・鯉坂徹「鹿児島県教育会館に関する研究-建設からの経緯と現状の把握」日本建築学会九州支部研究報告第62号，pp. 453-456，2023年3月



写真1 鹿児島県教育会館 正面



写真2 現在の3階講堂



写真3 階段部のテラゾー

撮影：鯨坂徹（日本建築学会会員）

鹿児島県教育会館の建替再考に関する要望書案の経緯について

公益社団法人 日本建築家協会

鹿児島地域会代表 鯨坂 徹

2025 年 5 月 23 日の鹿児島県建設新聞に「教育会館跡地に 6F レガシー引継ぎ共同住宅 来夏着工へ」の記事が掲載されました。記事には、東京のフージェースコーポレーションが共同住宅を建設し引き渡し後の 9 月に現教育会館を解体、レガシーを引き継ぐ外観、展示スペースを設け、2026 年 7 月の着工を目指すとありました。

教育会館は、1931 年に鹿児島県が土地を提供し、教育振興のために建てられました。鹿児島県教育会館維持財団が所有し、教職員組合等の諸団体が入居使用してきましたが、2022 年に同財団が所有する登録有形文化財教育文化研究所（1937 年竣工）を解体しその敷地に新築移転する予定でしたが、多数の嘆願書が集まり解体を延期し、登録有形文化財教育文化研究所を平和リースが現状を維持して活用する条件で購入、その売却費用で教育会館の移転先の土地を鹿児島県教育会館維持財団が取得し、2023 年 10 月には、教育会館と登録有形文化財教育文化研究所のダブル保存が決まりました。しかし、鹿児島県教育会館維持財団が、教育会館の維持活用を条件に売却先を探したが見つからず、2024 年 10 月に解体前提で売却することとしました。その概要が 2025 年 5 月末に発表されました。



教育会館（1931）



登録有形文化財教育文化研究所（1937）

2022 年には、多数の嘆願書や署名が集まり、多くの県民・市民・建築関係者が活動し、2 つの鹿児島の歴史的建造物が残ったと考えられていたのですが、一方的に 2024 年 10 月に突然解体前提で教育会館の売却が発表されました。教育会館は、竣工時、鹿児島の 4 大ビルとも言われた築百年の非常に貴重な近代建築で、対面の旧図書館（1927）と国道沿いの鹿児島市景観地区「歴史と文化の道地区」の要となってきた建築です。このままでは、解体に際してイメージ保存と一部展示室を設ければ文化の継承と景観状も問題ないとの考えになってしまう恐れがあります。特に、イメージ的な保存は、建築保存の分野では 30 年以上前からそのような事例が現れ、建築計画上は避けるべき手法と位置づけられていることにも配慮すべきです。そこで、少なくとも、重要文化財もしくは登録有形文化財と同等の価値ある建物が鹿児島から失わ

れてしまうことを、解体まで残された時間は少ないですが、鹿児島県社会と共有し、市民・県民に訴える必要があると思い、建築の関連団体から声をあげるべき再考の要望書案として作成致しました。

できましたら、日本建築学会、鹿児島県建築士事務所協会、鹿児島県建築士会、日本建築家協会の連名で出せないかと考え、要望書案をお送り致しております。建築文化の振興を、国をあげて取り組もうという流れがある中、経済的に売れないから仕方ないというだけで、マンション開発会社しか買い手がつかないからと、解体に進んでしまっていることに大変残念です。声を上げることにより、他の利用方法の可能性が生まれないかと祈念する次第です。